



寒さもへっちゃら



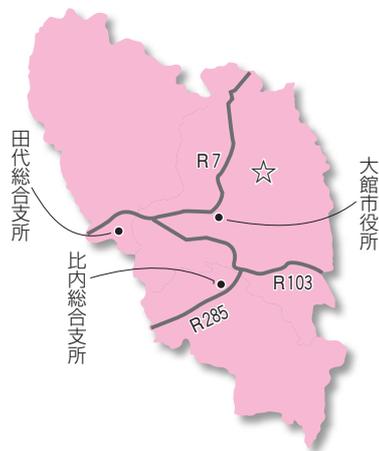
歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

53

市民の皆さんが
たくさん登場

☆今回訪ねたのは
「大館樹海ドーム杯
フットサル大会」
H22. 1. 9取材



BTO(ブレijingトルシーダ大館)Aチーム
の左後列から志穂美さんと瀬央さん、
左前列から知誉さんと侑生さん、英司さん

連 日降り続いてきた雪もやみ、久しぶりに雲の間から太陽が顔をのぞかせてくれました。1月の天気としては上々かな？お天とさまに釣られて、大館樹海ドームに足を伸ばすと、子どもたちのにぎやかな声が聞こえてきます。中では大館樹海ドーム杯フットサル大会の予選大会の真っ最中。ヨシッ、今回の「あつてグッド」はここに決定！

こ の大会には、秋田県と青森県から47チームが参加し、12のグループに分かれて総当たり戦が行われます。勝ち点の多いチームが、翌日のゴールドクラスに出場し、トーナメント戦で優勝を目指します。

フ ィールドでは、子どもたちが真剣なまなざしでボールを追い掛けています。ひととき元気にプレーしていたのは「BTO(ブレijingトルシーダ大館)Aチーム」の武内志穂美さん(長根山)と鈴木瀬央くん(有浦4丁目)、松山知誉くん(水門町)、松本侑生くん(田代町3区)、五十嵐英司くん(御成町3丁目)。予選の2試合を終えたところで、さっそくインタビュー！お疲れさま、2連勝おめでとう！みんなの将来の夢を聞いてみるよ！

「サッカー選手になるぞ」と侑生くん。「将来はなでしこジャパン(サッカー日本女子代表)に入りたいの」と志穂美さん。瀬央くんは「サッカーを教える人になりたいな」。英司くんの夢はでっかく「世界でプレーしたい」そつです。予選リーグ突破を目指して次の試合も頑張るゾ！

外 野スタンド席で、秋田市から参加のお孫さんの応援をしていたのは石川澄さん(代野)と、一緒に応援に駆け付けた木野内友治さん(御坂)。試合の様子を心配そうに見つめていた澄さんは「相手チームが強くて負けちゃったね。1点も取れなくて残念。頑張つて応援します」。「せっかく大館まで来たんだから、3試合のうち1回でも勝ってくればいいな」と友治さん。まだ2試合あるのでチャンスはありますよ。



孫の応援に来たと言う
澄さん(左)と友治さん